

## 学習課題(中学校2年生)



### 【国語】

#### <学習内容>

○教科書「言葉2 敬語」(P117～119)」を読んで学んだ敬語を用いて、「表現を工夫して書こう」(P114～115)「表現の効果を考える」(P116)を参考にして手紙文を書こう。

#### <取り組み方>

- (1) 教科書「言葉2 敬語」(P117～119)を読んで、敬語(丁寧語・尊敬語・謙譲語)について確認しよう。
- (2) 教科書「表現を工夫して書こう」(P114～115)を読んで、手紙と電子メールの特徴について確認しよう。
- (3) 敬語を用いて、手紙を書いてみよう。
  - ・教科書にある、「前文(頭語)(時候の挨拶)(安否を気遣う文)」「主文」「末文(結びの言葉)(結語)」「後付け(日付)(署名)(宛名)」などについて、順番や書く位置について気を付けながら書いていこう。
  - 手紙の例：体験学習のお礼・小学校や中1の担任の先生へのお礼・お世話になった方へのお礼 など。
  - \*敬語を用いて書くような手紙を想定しよう。
- (4) 教科書「表現の効果を考える」(P116)を読んで、(3)で書いた手紙を推敲して、よりよいものにしよう。
- (5) 書いた手紙を家の人に読んでもらい、感想をもらおう。

※(1)～(5)に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

※(5)について、家の人に伝えるのが、どうしても難しい場合は、目の前に家の人があると想像して、自分の考えを声に出して説明するというだけでもかまいません。

#### <学習のヒント>

・余力があれば、電子メールの手紙も書いてみよう。(敬語を使ったものにしよう)